



ゆうメール

# 岩倉市商工会 からの ご案内 (2024年5月分)

1. 定額減税 実務対応セミナーのご案内
2. 中小企業景況調査報告書 2024年4~6月
3. チラシ同封サービスによる会員事業所からのご案内

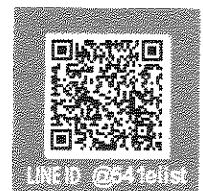
- ・岩田事務所
- ・医療法人ようてい会
- ・デュプロ販売株式会社
- ・フランキンセンスハート

★市内事業所へピンポイントでPR!! 配送先事業所は当商工会員約850社。  
自社サービスのPRをしませんか? チラシ同封サービス 1回4,400円 (税込)  
詳しくは、商工会事務局までお問合せ下さい。

## 岩倉市商工会

岩倉市商工会 LINE 公式アカウントからも  
毎月の文書配布の内容をお届け!  
登録はこちらから↓

〒482-0042 岩倉市中本町西出口 31-1  
TEL (0587) 66-3400 FAX (0587) 66-3417  
ホームページ <https://iwakura.or.jp>  
Facebook <http://www.facebook.com/iwakurashisyokukai/>



LINE ID @541elst

**緊急開催!**

**給与担当者、従業員のいる個人事業主 必見!**

# **定額減税 実務対応セミナー**

「定額減税とは?」「どのように源泉徴収をおこなえば良いの?」など、皆さんの疑問に対して、実務的な部分を中心にわかりやすく説明します。

日時 令和6年 5月13日(月)  
午後1時～午後2時30分

会場 岩倉市商工会館 3階

講師 川村貴浩税理士事務所  
税理士 川村 貴浩 氏



対象者 給与支払いのある事業所の給与担当者または事業主  
(定額減税について興味のある方はどなたでもご参加いただけます)

参加ご希望の方は5月10日(金)までに下記申込書を FAX または QR コードよりお申込みください。

## **定額減税 実務対応セミナー 参加申込書**

締切 令和6年5月10日(金)

事業所名	
参加者名	
電話番号	



【お問合せ先】岩倉市商工会 TEL:66-3400 FAX:66-3417

# 中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2024年1～3月期実績、2024年4月～6月期見通し）

## 1 県内商工会地区における産業全体景況

### 産業全体は売上額D Iが低下、採算D Iが上昇、資金繰りD Iが悪化

今期の産業全体の景況は、売上額D Iが $\Delta 8.5$ となり対前期比で2.3ポイント低下、資金繰りD Iが $\Delta 18.2$ となり対前期比で10.3ポイント悪化した。































採算D Iは $\Delta 23.2$ となり対前期比で1.5ポイント上昇した。

次期の産業全体の景況は、売上額D Iと資金繰りD Iは低下、採算D Iは上昇の見通しである。

### 産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 8.5$ （対前期比  $\Delta 2.3$  低下） 次期予想  $\Delta 15.8$ （対前期比  $\Delta 7.3$  低下）
- ・採算D I  $\Delta 23.2$ （対前期比 1.5 上昇） 次期予想  $\Delta 19.5$ （対前期比 3.7 上昇）
- ・資金繰りD I  $\Delta 18.2$ （対前期比  $\Delta 10.3$  悪化） 次期予想  $\Delta 18.8$ （対前期比  $\Delta 0.6$  低下）

### 産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2023年4月～6月		$\Delta 2.3$ 		$\Delta 17.1$ 		$\Delta 8.5$ 
2023年7月～9月		0.0 		$\Delta 25.2$ 		$\Delta 8.9$ 
2023年10月～12月		$\Delta 6.2$ 		$\Delta 24.7$ 		$\Delta 7.9$ 
2024年1月～3月		$\Delta 8.5$ 		$\Delta 23.2$ 		$\Delta 18.2$ 
2024年4月～6月 （見通し）		$\Delta 15.8$ 		$\Delta 19.5$ 		$\Delta 18.8$ 

## 2 業種別景況

### (1) 製造業

#### 製造業は売上額D Iが上昇、採算D Iと資金繰りD Iがともに悪化































製造業では、売上額D Iが△6.0となり、対前期比で2.4ポイント上昇した。採算D Iが△12.1となり、3.8ポイント悪化した。資金繰りD Iが△18.2となり、対前期比で1.6ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iが悪化、採算D Iが横ばい、資金繰りD Iが低下の見通しである。

#### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △6.0 (対前期比 2.4 上昇)      次期予想 △27.3 (対前期比 △21.3 悪化)
- ・採算D I △12.1 (対前期比 △3.8 悪化)      次期予想 △12.1 (対前期比 0.0 横ばい)
- ・資金繰りD I △18.2 (対前期比 △1.6 悪化)      次期予想 △21.2 (対前期比 △3.0 低下)

#### 製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2023年4月～6月		△20.6 		△22.2 		△2.8 
2023年7月～9月		△11.1 		△25.0 		△16.6 
2023年10月～12月		△8.4 		△8.3 		△16.6 
2024年1月～3月		△6.0 		△12.1 		△18.2 
2024年4月～6月 (見通し)		△27.3 		△12.1 		△21.2 

## (2) 建設業

### 建設業はすべての指標で低下































建設業では、売上額D Iが△34.8、採算D Iが△50.0、資金繰りD Iが△21.7となり、対前期比でそれぞれ10.8ポイント、6.0ポイント、13.7ポイント低下した。

次期は、売上額D Iと採算D Iがともに好転、資金繰りD Iが横ばいの見通しである。

### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △34.8 (対前期比 △10.8 低下) 次期予想 △26.1 (対前期比 8.7 好転)
- ・採算D I △50.0 (対前期比 △6.0 低下) 次期予想 △27.3 (対前期比 22.7 好転)
- ・資金繰りD I △21.7 (対前期比 △13.7 低下) 次期予想 △21.7 (対前期比 0.0 横ばい)

### 建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2023年4月～6月		0.0 		△12.5 		12.5 
2023年7月～9月		△4.0 		△8.0 		12.0 
2023年10月～12月		△24.0 		△44.0 		△8.0 
2024年1月～3月		△34.8 		△50.0 		△21.7 
2024年4月～6月 (見通し)		△26.1 		△27.3 		△21.7 

### (3) 小売業

#### 小売業は売上額D I、採算D Iがともに上昇、資金繰りD Iが悪化

小売業では、売上額D Iが△7. 2、採算D Iが△14. 2となり対前期比でそれぞれ3. 7ポイント、5. 4ポイント上昇した。資金繰りD Iは△11. 9となり、対前期比で3. 2ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iが悪化、採算D Iが上昇、資金繰りD Iが横ばいの見通しである。

#### 主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △7.2 (対前期比 3.7 上昇) 次期予想 △9.6 (対前期比 △2.4 悪化)
- ・採算D I △14.2 (対前期比 5.4 上昇) 次期予想 △11.9 (対前期比 2.3 上昇)
- ・資金繰りD I △11.9 (対前期比 △3.2 悪化) 次期予想 △11.9 (対前期比 0.0 横ばい)

#### 小売業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	値	天気	値	天気	値
2023年4月～6月		△13.4 ↑		△11.1 ↑		△15.5 ↑
2023年7月～9月		△17.4 ↓		△34.8 ↓		△15.3 ↑
2023年10月～12月		△10.9 ↑		△19.6 ↑		△8.7 ↑
2024年1月～3月		△7.2 ↑		△14.2 ↑		△11.9 ↓
2024年4月～6月 (見通し)		△9.6 ↓		△11.9 ↑		△11.9 →

#### (4) サービス業

サービス業は売上額D Iが低下、採算D Iが好転、資金繰りD Iが悪化

サービス業では、売上額D Iが $\Delta 1.5$ となり、対前期比で5.7ポイント低下した。  
採算D Iが $\Delta 25.3$ となり、対前期比で4.3ポイント好転した。資金繰りD Iが $\Delta 20.9$ となり、18.1ポイント悪化した。

次期は、売上額D Iが低下、採算D Iが悪化し、資金繰りD Iが横ばいする見通しである。

#### 主要3 D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I  $\Delta 1.5$  (対前期比  $\Delta 5.7$  低下) 次期予想  $\Delta 10.5$  (対前期比  $\Delta 9.0$  低下)
- ・採算D I  $\Delta 25.3$  (対前期比 4.3 好転) 次期予想  $\Delta 25.4$  (対前期比  $\Delta 0.1$  悪化)
- ・資金繰りD I  $\Delta 20.9$  (対前期比  $\Delta 18.1$  悪化) 次期予想  $\Delta 20.9$  (対前期比 0.0 横ばい)

#### サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	数値	天気	数値	天気	数値
2023年4月~6月		12.6		$\Delta 19.7$		$\Delta 14.1$
2023年7月~9月		17.8		$\Delta 25.0$		$\Delta 8.2$
2023年10月~12月		4.2		$\Delta 29.6$		$\Delta 2.8$
2024年1月~3月		$\Delta 1.5$		$\Delta 25.3$		$\Delta 20.9$
2024年4月~6月 (見通し)		$\Delta 10.5$		$\Delta 25.4$		$\Delta 20.9$

### 3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	12.1%	土地、生産設備 OA機器	12.1%	生産設備、車両運搬具 付帯施設
建設業	4.3%	OA機器、その他	17.4%	車両運搬具、OA機器 その他
小売業	19.0%	店舗、車両運搬具 OA機器、その他	26.2%	店舗、販売設備 車両運搬具、付帯施設 その他
サービス業	9.0%	サービス、付帯施設 OA機器	6.0%	建物、サービス 付帯施設、OA機器 その他

### 4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	原材料価格の上昇	41.4%
	2位	需要の停滞	20.7%
	3位	原材料費・人件費以外の経費の増加	10.3%
建設業	1位	材料価格の上昇	42.9%
	2位	従業員の確保難	19.0%
	3位	熟練技術者の確保難	9.5%
民間需要の停滞		9.5%	
小売業	1位	仕入単価の上昇	20.0%
	2位	大型店・中型店の進出による競争の激化	15.0%
		消費者ニーズの変化	15.0%
サービス業	1位	材料等仕入単価の上昇	34.5%
	2位	需要の停滞	14.5%
	3位	人件費の増加	9.1%
		人件費以外の経費の増加	9.1%



# 中小企業景況調査について

## 1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

## 2 調査要領

### (1) 調査対象時期

2024年1月から3月までの第4四半期を対象とし、調査時点は2024年3月1日。

### (2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内165企業。(内訳：製造業33企業、建設業23企業、小売業42企業、サービス業67企業)。

### (3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のDIとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加（上昇、好転）企業割合から減少（低下、悪化）企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
---	---	---	--	--

令和6年4月15日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041